

インディー・コミュニケーター インディー・コミュニケーターS ユーザーマニュアル



株式会社 クレアクト

使用上の注意

インディー・コミュニケーター(S)のトビー・コミュニケーターを含むソフトウェアをコピーすることは禁じられています。

Version 1.2
04/2017
All rights reserved.
Copyright © Tobii AB (publ)

安全上の注意

- 本来の使用目的以外の用途で使用しないでください。
- デバイスを開けたり改造しないでください。保証外になります。
- デバイスはコンピューターです。電源、バッテリーに依存しています。緊急時の呼び出しに使用しないでください。
- 雨や水分でぬれる場所で使用しないでください。
- 持ち運んでいるときは、落とさないように注意してください。
- 大音量で聴覚を傷めないように注意してください。
- 使用温度に注意してください。火に近づけたり60度以上の場所に保管しないでください。
- 充電は周辺の温度0度から45度の間で行ってください。
- アンチウイルスソフトウェアの使用を強く推奨します。
- デバイスには磁石が含まれます。ペースメーカーなど磁気の影響を受ける医療器等の使用は一般的には15cm以上離してください。使用時は専門家に相談してください。
- インディー・コミュニケーター(S)に含まれる専用ソフトウェア、トビー・コミュニケーター、付属のケーブル類以外のサポートは原則として行いません。

1. ハードウェア

1.1 ポート、センサー、デバイスのボタン

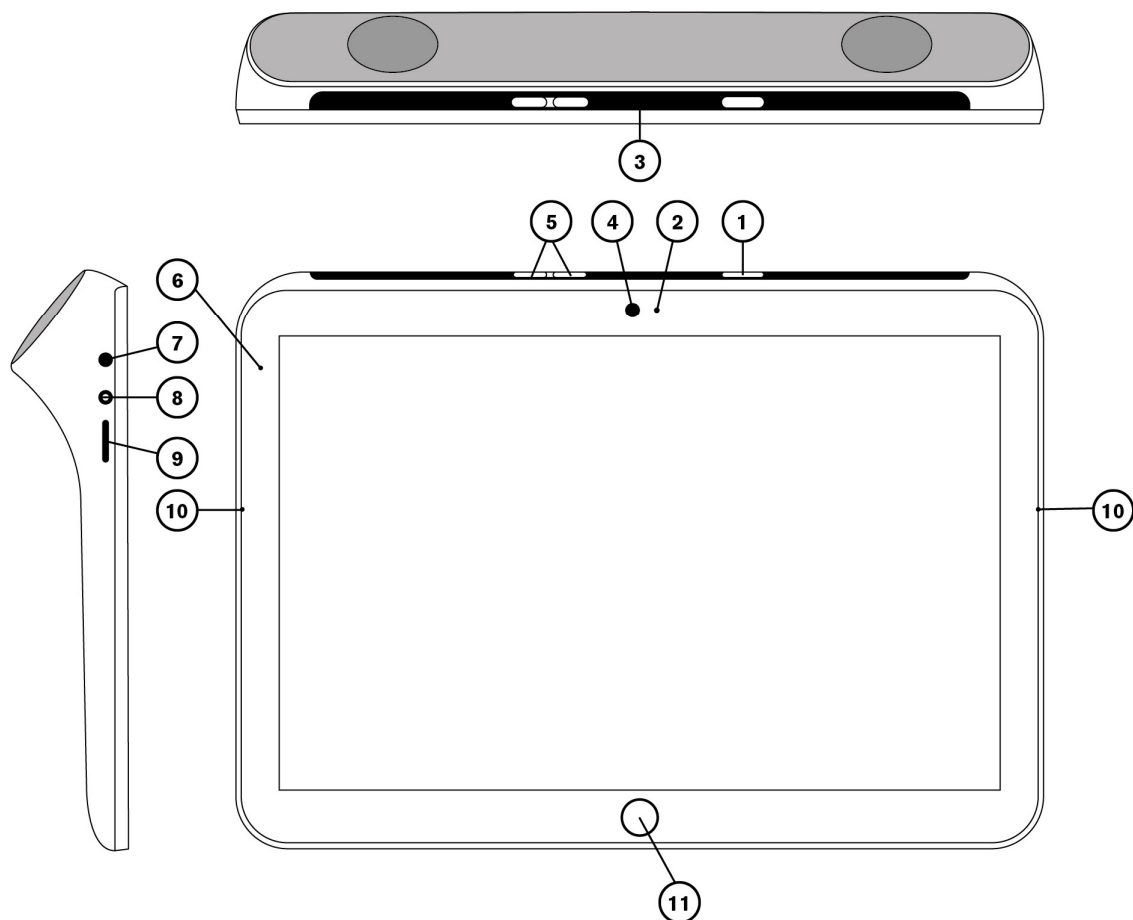


図1 インディー・コミュニケーター (S) タブレット

番号	内容	番号	内容
1	電源ボタン	7	ヘッドフォンジャック3,5 mm
2	明度センサ	8	電源コネクタ (充電)
3	赤外線リモコン	9	マイクロ-B USB 3.0 コネクタ
4	Webカメラ 2 MP 焦点固定 (FF)	10	マイクロフォン
5	音量 上げる/下げる	11	ホーム/Windows ボタン
6	電源表示LED		

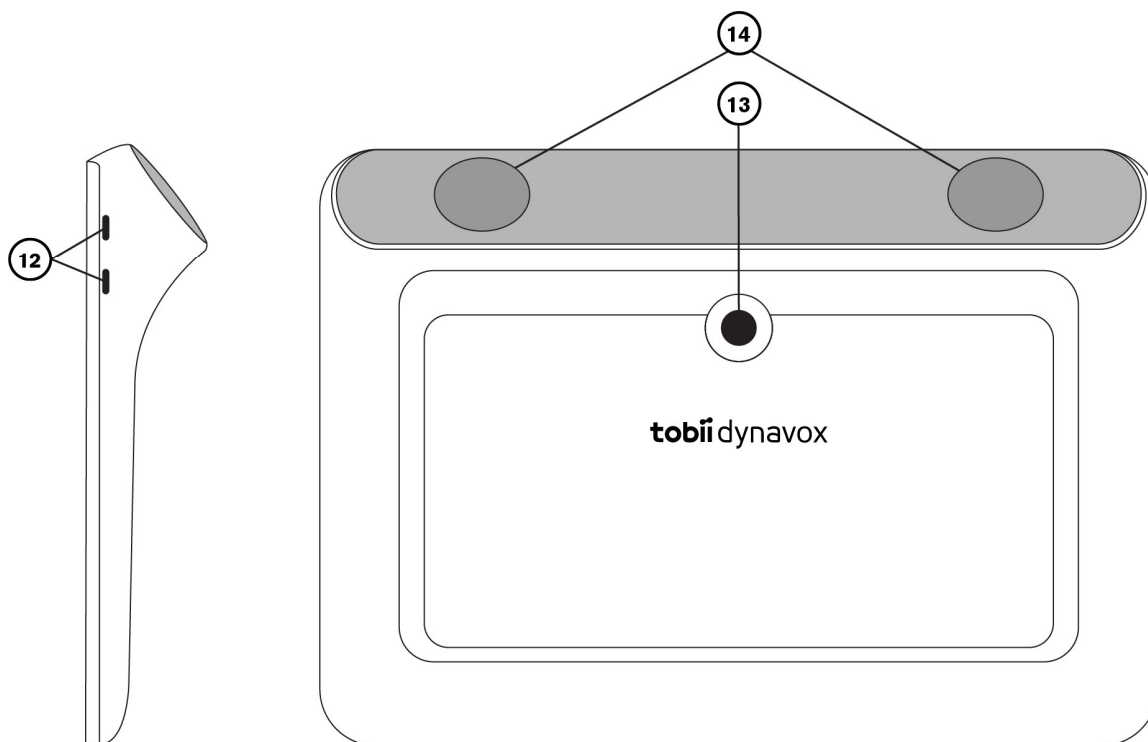


図2 インディー・コミュニケーター (S) タブレット

番号	内容	番号	内容
12	マイクロ-B USB 2.0 コネクタ	14	スピーカー
13	カメラ 5 MP オートフォーカス (AF)		

! 無理やりコネクタを差し込まないでください。必ず差し込むコネクタとデバイス側のポートが一致していることを確認してください。特にヘッドフォンジャックと電源コネクタの位置に注意してください。

またUSBコネクタには逆に押し込んだりしないように注意してください。

1.1.2 インストール済みのソフトウェア

インディー・コミュニケーター (S) には、既に必要なソフトウェアがインストール済みです。ある段階で再インストールが必要になったら、ファクトリー・リカバリーを行います。

1.1. バッテリー

インディー・コミュニケーター (S) はバッテリーが組み込まれています。Microsoft Windows があるバッテリーレベルになると充電するよう警告を出します。もし電源につながっていない場合は、インディー・コミュニケーターは自動的にシャットダウンします。

1.2. インディー・タブレットの充電

1. タブレットの電源コネクタに電源ケーブルを接続します。
2. 電源アダプタをコンセントにさし、バッテリーがフルになるまで充電します。

1.2.1. 充電レベルのチェック

充電のレベルを確認するには、Windows 10のバッテリーモニターを確認します。

1.2.2. 電源表示 LED

電源表示LED は2色で光ります:



電源表示LEDは電源アダプタが接続されているときだけ光ります。

- 1.2.2.1. 緑色 – フルチャージ
- 1.2.2.2. 赤色 – 充電中

2. インディー・コミュニケーター(S)の使い方

ユーザーマニュアルを読む以外特別なスキルは必要ありません。

2.1. タブレットをスタートさせる

- タブレットの上にある電源ボタンを押します。図1の①です。

2.1.1. パスワード情報

インディー・コミュニケーター(S)は、パスワード無しで開始するように設定されています。通常動作時ではありませんが、パスワードウィンドウが表示される場合があります。例えばWindowsで新しいユーザーを設定している時、windowsのスリープから戻る時、インターネットでソフトウェアの更新をダウンロードしているときなどです。



もしユーザーアカウントのためにパスワードを使用する場合は必ず書き写したメモを取っておいてください。Windows用のアクセスパスワードが無いとトビー社側ではMicrosoft社を通じてリカバーするまでサポートが出来なくなります。

もしパスワードウィンドウがポップアップした場合は、パスワードが要求されます。パスワードがどこに書いてあるか忘れないようにしてください。パスワードの入力にはWindowsのオンスクリーンキーボードや、USBで接続した外部キーボードを使用します。

2.1.2. トビーダイナボックスーTobii Dynavoxのアプリを探す

初めてインディー・コミュニケーターをスタートさせたときは、Discover Tobii Dynavox appが出てきます。ガイドは一種のセットアップ・ウィザードでタブレットのセットアップをサポートします。インストラクションに従ってNext-次へをクリックし次のページへ進んでください。

2.2 インディー・コミュニケーターをシャットダウンする

インディー・コミュニケーターのシャットダウン(電源を切る)はWindowsのスタートメニューを使用してください。(推奨)

もし上記の方法でシャットダウンできない場合は、電源ボタンを20秒以上押し続けてください。タブレットはsプリケーションを終了するのを待たずにすぐにシャットダウンします。

リセットは電源ボタンを3秒間押し続けることによって可能です。(スリープからの起動)



上記の電源ボタンを長押しして電源を切る(シャットダウン)ことはWindowsの正規の終了方法ではありません。どうしてもほかに手段が無いとき以外は行わないでください。タブレットを故障させる場合があります。

2.3 省電力

バッテリーの適切な使用のためにあらかじめ省電力設定がされています。もし必要な場合は、Windowsの電源オプションからスリープモードの時間設定を調整することができます。

2.4 カメラを使う

内臓の二つのカメラでタブレットの向こう側とこちら側の写真を撮ることができます。

インストールされているトビー・コミュニケーター・ソフトウェアか、カメラ用のソフトウェアを使って使用します。

2.5 音量の調整

音量を調整するには図2の②の音量上げる/音量下げるボタンを使用します。



音量の調整は、トビー・コミュニケーター内、またはWindowsの音量設定からでも行えます。

2.6 サウンドの調整

Windows 10 Control Panel > Sound (コントロールパネルのサウンド) でスピーカーの構成ができます。



MicrosoftのWindows10サウンドの調整方法を参照してください。



サウンドの調整はトビー・コミュニケーター内でも行うことができます。

2.7 マイクロフォンを使う

インディー・タブレットには2つのマイクが内蔵されています。もし保護カバーやキーガードがタブレットについているときはマイクの性能に影響がある場合があります。もしこのような場合は、外部マイクをヘッドフォンジャックに接続してご利用ください。

2.8 キーガードを使う

インディー・コミュニケーターはキーガードを取り付けて使用できます。タッチパネルの使用時に指をコントロールすることが難しい場合にキーガードがあると押したい場所から外れることなく押すことを容易にします。

インディー・コミュニケーターには、1つのキーガードが付属しています。その他のサイズ (ボタンの数によって異なる) をご希望の場合は、オプションで購入できます。

インディー・コミュニケーターSはスイッチ仕様なので、キーガードは付属しません。

2.9 スイッチを使う

インディー・コミュニケーターは外部スイッチで使用する事が出来ます。トビー・コミュニケーター・ソフトウェアで、スイッチで使用する場合は、スイッチの設定、スキャンパターン、スキャンスピードなどを調整することが出来ます。

インディー・コミュニケーターSには、USB-スイッチジャックの変換器が付いてきます。スイッチは個々のユーザーの状態に合わせてお選びください (オプション)。詳しくはクレアクトの技術サポートか、代理店にお問い合わせください。

3 製品使用上の注意

3.1 温度と湿度

通常の使用

インディー・コミュニケーター(S)は、室温で、乾燥した状態に保つことがベストの状態です。推奨される温度と湿度は下記のとおりです。

環境温度: 0°C ~ 35°C
相対湿度: 10% to 90% (デバイス上の結露無し)

持ち運びと保管

インディー・コミュニケーター(S)の持ち運びと保管時の推奨される温度と湿度は下記のとおりです。

温度: -10°C ~ 60°C
湿度: 5% t~95% (デバイス上の結露無し)

インディー・コミュニケーター(S)は、防水や耐水ではありません。タブレットは湿度超過の状態、湿気が多い状態で使用または保管しないでください。水または他の液体に浸さないでください。タブレットの上に、特にコネクタ部分に液体がこぼれないように注意してください。

3.2 クリーニング

インディー・コミュニケーター(S)のクリーニングを行う前に、デバイスのシャットダウンを行い、全てのケーブルは抜いてください。柔らかい、少し湿った、糸くずのない布を使ってください。使用時に湿っている事の無いようにしてください。デバイスのクリーニングに、ガラスクリーナー、掃除用洗剤、エアゾールの入ったスプレー、溶剤、アルコール、アンモニア、研磨剤は決して使わないでください。

スピーカーのクリーニング

もし、スピーカーの穴が詰まった場合は、注意深く綿棒や歯ブラシでスピーカーへのダメージを避けながら掃除してください。

3.3 置き方-スタンド

クリアクト推奨のスタンドをご使用ください。スタンドやカバーが正しく取り付けられていることを確認してください。不安定な場所や平らでない場所にはおかないでください。

3.4 インディー・コミュニケーター(S)の持ち運び

持ち運び時にはインディー・コミュニケーター(S)から全てのケーブルを外してください。

もし修理や宅配便で送るときには、タブレットが入っていたオリジナルの箱を使用してください。



インディー・コミュニケーターが入っていたオリジナルの箱を取っておかれることをお勧めします。

保証期間に関連した返送や修理などで送るときにオリジナルの箱や同等のものが必要になります。ほとんどの配送業者は最低5センチの梱包材でデバイスを保護することを要求します。

注記: 合同委員会規則のために、トビーダイナボックスへ送られた梱包材は箱を含めて廃棄されます。

3.5 インディー・コミュニケーター(S)の廃棄

インディー・コミュニケーター(S)は通常のごみとして廃棄することはできません。お住いの地域の法律に従って、電気、電子製品（コンピュータ）として適切に処理してください。

ハードウェア技術仕様

製品名	インディー・コミュニケーター(S)
ハードウェアモデル名	Indi™ インディー
スクリーン	10.1インチ, アスペクト比: 16:10, LED バックライトユニット
スクリーン解像度	1920 × 1200
タッチパネル	マルチポイント キャパシティブ タッチパネル
サイズ 幅x高さx奥行	244 × 176 × 35 mm 9.6 × 6.9 × 1.4 inches
重量	565 g 1.1 lbs
スピーカー	2 × 31 mm 4 ohm, 4 W
マイクロフォン	Analog Microphone
プロセッサ	Intel Atom Z8350 - 4 コア, 2 MB キャッシュ, 1.92 Ghz
RAM	4 GB
OS	Microsoft® Windows 10 Pro 64-Bit
フラッシュドライブ	64 GB eMMC
センサ	3-軸ジャイロ、加速度、コンパス、環境照明センサ

コネクタ	<p>1× DC in 12 VDC 2 A</p> <p>1× 3.5 mm” ヘッドセット/オーディオ-アウトポート (ステレオ) ジャック検知 (ヘッドフォン、マクロフォン ポート)</p> <p>2 × Micro-B USB 2.0 1 × Micro-B USB 3.0</p>
ボタン	<p>1 × 電源ON</p> <p>1 × 音量上げる</p> <p>1 × 音量下げる</p>
WLAN/Bluetooth®	<p>IEEE 802.11 a/b/g/n</p> <p>Bluetooth® 4.0 / BLE</p>
赤外リモコン (環境制御ユニット)	事前登録プログラム付き学習型リモコン機能
カメラ	<p>後方: 2 メガピクセル</p> <p>前方: 5 メガピクセル</p>
バッテリー駆動時間	> 8 時間. 通常使用
バッテリー技術	リチウムイオン ポリマー 充電式バッテリー
バッテリー能力	29.6 Wh
バッテリー充電時間	< 4 時間
電源	12 VDC 2A AC アダプタ

電源アダプタ

項目	仕様
入力電圧	100 ~ 240 VAC
入力電流 (max)	0.5 A
入力周波数	50 to 60 Hz
出力電流	2 A
定格出力電圧	12 VDC

サポートは(株)クリアクト 技術サポートまたはご購入の代理店へご連絡ください。

総輸入販売元

株式会社クリアクト アンスティフ製品事業部

〒141-0022 東京都品川区東五反田1-8-13 五反田増島ビル4 階

Tel: 03-3444-5601 Fax: 03-3442-5402 eMail: info@creact.co.jp